

## 私がお手伝いをさせていただきます。



回復期リハビリテーション病棟に勤務している看護師の新津智子です。

私は大学生の時に手話通訳士の資格を取得し、その資格を活かした看護師として働いています。私が手話を学び始めたのは、大学生の頃に聾啞者の友達ができ、それがきっかけでした。手話通訳士の資格を取得した後は、聾啞者が社会と関わるお手伝いをすることに生きがいを感じていました。

看護師として働く現在においても、担当病棟だけでなく、院内全体を含めて、医療者側と聾啞者が良好な関係を作れるように支援しています。